



2019年
11月01日
No.A19-07

中東調査会は個人及び法人会員の賛助会費により運営されている非営利の公益財団法人です

中東調査会月間活動誌 (2019年10月)

1. 中東調査会主催の行事

(1) トップミーティング

- ・10月2日(水)、高橋 克彦 外務省中東アフリカ局長「最近の中東情勢」(於：ザ・オークラ東京)。



<要旨>

冒頭、中東・北アフリカ地域の重要性と各国間の関係を概説した。そのうえで、米国の対中東政策、日本の中東外交について詳説したほか、イエメン、イスラエル、トルコなどの内政状況について解説した。質疑応答では、中東における中国の動向などについて質問があった。

(2) 中東連続講演会

- ・10月2日(水)、ワリード・シナム・駐日パレスチナ常駐総代表部大使「パレスチナと“ピース”：平和か分断か」、(於：日本記者クラブ「会見場」)



<要旨>

講師より、パレスチナの現状に加え、トランプ政権による米国の中東政策など、海外からの影響についても説明がなされた。質疑では、最近のイスラエル選挙などへのパレスチナ側の見方などについて質問が出た。

2. 中東調査会の活動

(1) 中東トピックスの発行【会員限定】

- ・2019年10月号(2019年11月01日付)
 - 1. イラク、レバノン：抗議行動が激化
 - 2. イラン：域内の経済関係拡大に向けた動き
 - 3. サウジアラビア：観光査証の発給開始
 - 4. チュニジア：サイド新大統領の誕生、ナフダ党中心の連立内閣へ
 - 5. トルコ：米国による経済制裁の発動と解除
 - 6. ヨルダン：教員組合のストライキが収束
- ※内容はホームページをご参照ください。

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/topics/)

(2) 中東分析レポートの発行【会員限定】

・No.6「GCC 各国の「ビジョン」」(10月11日)

※内容はホームページをご参照ください。

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/report/)

(3) イスラーム過激派モニターの発行【会員限定】

・No.7「イスラーム国」、トルコのシリア侵攻に便乗」(10月18日)

・No.8「アブー・バクル・バグダーディーの後継問題」(10月30日)

※内容はホームページをご参照ください。

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/monitor/)

(4) 中東かわら版の発行

No.107「シリア：最近の軍事情勢」(主席研究員 高岡豊、10月1日)

No.108「サウジアラビア：ムハンマド皇太子のインタビューとカシヨギ氏遺族のコメント」(研究員 高尾賢一郎、10月1日)

No.109「イラク：デモ隊と治安部隊との衝突で死者」(主席研究員 高岡豊、10月3日)

No.110「イラン：ジャースク港への石油パイプライン敷設事業の開始」(研究員 青木健太、10月4日)

No.111「パレスチナ：イスラエルからの送金再開」(研究員 西舘康平、10月8日)

No.112「トルコ：シリア北部での対クルド軍事作戦開始を宣言」(研究員 金子真夕、10月8日)

No.113「シリア：トルコ軍のシリア侵攻」(主席研究員 高岡豊、10月10日)

No.114「トルコ：シリア北部での対クルド軍事作戦を開始」(研究員 金子真夕、10月10日)

No.115「チュニジア：議会選挙の結果(暫定)」(研究員 金谷美紗、10月11日)

No.116「イラン：紅海でのイラン石油タンカーの爆発」(研究員 青木健太、10月11日)

No.117「シリア：政府軍が北部に展開」(主席研究員 高岡豊、10月15日)

No.118「UAE・サウジ：プーチン露大統領の来訪」(研究員 高尾賢一郎、10月16日)

No.119「チュニジア：大統領選挙決選投票でカイス・サイードが勝利」(研究員 金谷美紗、10月18日)

No.120「レバノン：反政府抗議デモが拡大」(主席研究員 高岡豊、10月21日)

No.121「モロッコ：内閣改造(第3次ウスマーニー内閣)」(研究員 金谷美紗、10月21日)

No.122「イスラエル：ネタニヤフ首相の組閣失敗(2回目)」(研究員 西舘康平、10月23日)

No.123「トルコ：シリア北部の軍事作戦に関しロシアと合意」(研究員 金子真夕、10月24日)

No.124「イスラーム過激派：アメリカが「イスラーム国」のバグダーディーを殺害したと発表」(主席研究員 高岡豊、10月28日)

No.125「オマーン：第9期諮問評議会選挙の実施」(研究員 高尾賢一郎、10月29日)

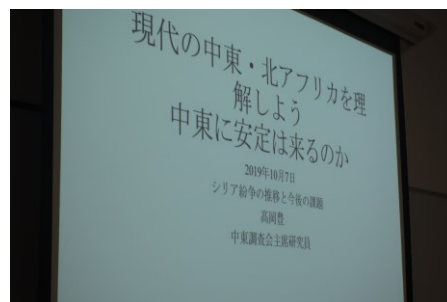
※内容はホームページをご参照ください。

(<https://www.meij.or.jp/kawara/>)

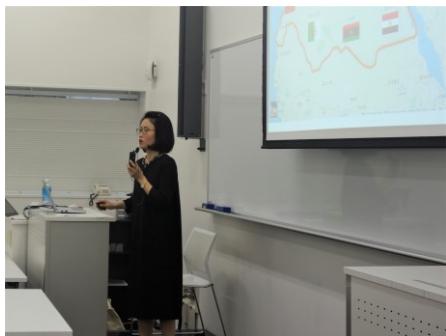
(5) その他の活動(外部講演会)

・横浜市立大学が開催したエクステンション講座「現代の中東・北アフリカを理解しよう～中東に安定は来るのか～」へ中東調査会研究員が出講した。

①「シリア紛争の推移と今後の課題」(主席研究員 高岡豊、10月7日)



② 「「アラブの春」後：独裁への回帰」 (研究員 金谷美紗、10月24日)



③ 「サウジアラビアが迎える変化とその展望」 (研究員 高尾賢一郎、10月28日)



④ 「強権化が進むトルコ：エルドアンは何を目指すのか」 (研究員 金子真夕、10月31日)

- 10月25日、札幌国際プラザ・札幌圏大学国際交流フォーラム・当会が共催した「中東を知るセミナー」へ当会の浅子副理事長及び高岡主席研究員が出講した。



3. その他

(1) 要人往来

- 9月30日～10月4日、日・トルコ経済連携協定 (EPA) 交渉第17回会合が東京で開催された。井出政府代表、及び、トルコのディレムレ貿易省国際協定・EU局長を始めとする関係省庁の関係者が出席した。
- 10月17日、森外務審議官は訪問中のテヘランでイランのザリーフ外相と会談した。
- 10月17日、安倍首相はヨルダンのアブドゥラー国王と電話会談した。
- 10月21日、安倍首相は即位の礼参列のため訪日中のサウジのトルキー国務大臣と会談した。
- 10月21日、安倍首相は即位の礼参列のため訪日中のヨルダンのフセイン皇太子と会談した。
- 10月21日、安倍首相は即位の礼参列のため訪日中のパレスチナのアッバース大統領と会談した。
- 10月21日、茂木外相は即位の礼参列のため訪日中のパレスチナのアッバース大統領と夕食会を開催した。
- 10月21日、安倍首相は即位の礼参列のため訪日中のオマーンのアスアド国際関係・協力担当副首相兼国王特別代理と会談した。
- 10月23日、安倍首相は即位の礼参列のため訪日中のアフガニスタンのガニー大統領と会談した。
- 10月23日、安倍首相は即位の礼参列のため訪日中のバハレーンのサルマーン皇太子と会談した。
- 10月23日、安倍首相は即位の礼参列のため訪日中のアラブ首長国連邦のハッザー・アブダビ執行評議会副議長と会談した。
- 10月23日、第4回「日・サウジ・ビジョン2030」が東京で開催され、菅原経済産業大臣、鈴木外務副大臣、及び、サウジのトワイジリ

一経済企画大臣、カサビー商業投資大臣が出席した。

- 10月24日、安倍首相は即位の礼参列のため訪日中のイランのジョネイディー副大統領と会談した。
- 10月24日、安倍首相は即位の礼参列のため訪日中のモロッコのラシード王子と会談した。

(2) 外務省人事

- 10月2日(水)
レバノン大使 大久保 武
- 10月4日(金)
広報外交担当大使 南 博
- 10月15日(火)
クウェート大使 高岡 正人

4. 今後の予定 (11月)

- 11月6日(水) 14:30~16:00、於：日本記者クラブ「会見場」、中東情勢講演会(河原 一貴 外務省中東・アフリカ局中東第一課長「最近の中東情勢—中東和平、シリア、トルコ、エジプトを中心に—」)
- 11月11日(月) 14:00~15:30、於：日本記者クラブ「会見場」、中東情勢講演会(横田 貴之 明治大学准教授「エジプト現状分析—スィーサー政権下の内政を中心に」)
- 11月19日(火) 8:30~10:00、於：ザ・オークラ東京プレステージタワー7階「メイプル」、朝食会(木内 登英 野村総合研究所エグゼクティブ・エコノミスト「日本経済の課題と今後の展望」) ***法人会員限定。**
- 11月22日(金) 14:00~15:30、於：日本記者クラブ「会見場」、中東連続講演会(モハメッド・エルミ駐日チュニジア大使「演題未定」)
- 11月29日(金)、14:00~15:30、於：日本記者クラブ「会見場」、研究員発表会(主席研究員 高岡豊、研究員 金子真夕「演題未定」)

*会員の皆様は、どなたでも会員限定ページをご覧になれます。

*ログインに必要なIDとパスワードは、御社の当会担当窓口にお問い合わせください。

※やむを得ない事情により、日時や会場が変更になることもございますのでご了承ください。また、この他にもイベントを開催することもございます。詳細等と併せまして、配信メールやHPをご参照ください。

(<https://www.meij.or.jp/event/>)